

火薬庫設置等許可申請書等記載事項変更届

年 月 日

滋賀県知事 様

(代表者) 氏 名

名 称			
事務所所在地(電話)			
火薬庫所在地(電話)			
許可年月日、許可番号			
変更区分 ① (変更区分に○を記載)	火薬庫設置等許可申請書の記載事項	火薬庫工事設計明細書の記載事項	
変更区分 ② (変更区分に○を記載)	貯蔵火薬類の種類及びその最大貯蔵量	付近の状況	保安物件との距離
変更の対象となる火薬庫の名称			
	変更区分名	変更後	変更前
変更事項			
変更事由			
変更年月日			
備考			

- (備考) 1 変更事項については、変更のあった事項についてのみ記載する。
 2 変更内容を上記に記載しきれない場合は、別紙に記載する。

火薬庫設置等許可申請書等記載事項変更報告書

年 月 日

滋賀県知事 様

(代表者) 氏 名

名 称			
事務所所在地(電話)			
火薬庫所在地(電話)			
許可年月日、許可番号			
変更区分 ① (変更区分に○を記載)	火薬庫設置等許可申請書の 記載事項	火薬庫工事設計明細書の 記載事項	
変更区分 ② (変更区分に○を記載)	名 称	事務所所在地(電話)	職 業
	代表者氏名	(その他)	
	変更区分名	変更後	変更前
変更事項			
変 更 事 由			
変 更 年 月 日			
備 考			

- (備考) 1 変更事項については、変更のあった事項についてのみ記載する。
 2 変更内容を上記に記載しきれない場合は、別紙に記載する。

火薬庫譲渡（引渡）証明書

年 月 日

滋賀県知事 様

譲り渡した者 氏名又は名称及び法人に
あつてはその代表者の氏名 ㊟

住所

譲り受けた者 氏名又は名称及び法人に
あつてはその代表者の氏名 ㊟

住所

次のとおり火薬庫の譲渡（引渡）がありましたことを証明します。

- 1 火薬庫所在地（電話）
- 2 火薬庫の種類及び棟数
- 3 火薬庫の設置許可年月日及び許可番号
- 4 譲渡（引渡）の年月日

火薬庫用途廃止届

年 月 日

滋賀県知事 様

(代表者) 氏 名

名 称	
事務所所在地(電話)	
火薬庫所在地(電話)	
許可年月日、許可番号	
用途を廃止する火薬庫の種類、棟数および名称	
廃 止 の 理 由	
廃 止 年 月 日	
備 考	

火薬庫使用休止届

年 月 日

滋賀県知事 様

(代表者) 氏 名

名 称	
事務所所在地(電話)	
火薬庫所在地(電話)	
許可年月日、許可番号	
使用を休止する火薬庫の種類、棟数および名称	
休 止 期 間	
休 止 の 理 由	
備 考	

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">火薬類取扱保安責任者等選解任届 (火薬庫)</p> <p style="text-align: right; margin: 5px 0;">年 月 日</p> <p style="margin: 5px 0;">滋賀県知事 様</p> <p style="text-align: right; margin: 10px 0;">(代表者) 氏名</p>			
名 称			
事務所所在地(電話)	(電話)		
火薬庫所在地(電話)	(電話)		
火薬庫の種類及び棟数			
選解任年月日	年 月 日		
	[選 任 者]	[解 任 者]	
保安責任者	氏名(年齢)	(歳)	
	住 所	/	
	免 状	種 県 号	種 県 号
代理者	氏名(年齢)	(歳)	
	住 所	/	
	免 状	種 県 号	種 県 号
副保安責任者	氏名(年齢)	(歳)	
	住 所	/	
	免 状	種 県 号	種 県 号
副副保安責任者	氏名(年齢)	(歳)	
	住 所	/	
	免 状	種 県 号	種 県 号

- (備考)
- 1 選任者の火薬類取扱保安責任者免状の写しを添付する。
 - 2 「免状」欄には、免状種別、交付地および免状番号を記載する。

火薬庫外貯蔵場所指示申請書

年 月 日

滋賀県知事 様

(代表者) 氏 名

名 称	
事務所所在地(電話)	(電話)
職 業	
貯蔵庫の所在地(電話)	(電話)
庫外貯蔵する場所	
規則第 15 条の貯蔵する者等の区分	
貯蔵の方法	
貯蔵する火薬類の種類及び最大数量	
庫外貯蔵期間	年 月 日から 年 月 日まで
管理責任者の氏名(年齢)	年齢 歳
庫外貯蔵の目的	
火災防止の方法	
盗難防止の方法	
直近 1 年間の最大貯蔵量	
備 考	

(備考) 1 庫外貯蔵の指示を受ける期間は 1 年以内とし、庫外貯蔵の目的の期間を超えないものとする。

がん具煙火を火薬庫外で貯蔵する際の技術上の基準に関する事項

貯蔵する場所： _____

基準	適否	対応事項
規則第 16 条	適・否	貯蔵庫の境界内には、必要がある者のほかは立ち入らない
規則第 16 条	適・否	貯蔵庫の境界内には、爆発し、発火し、又は燃焼しやすい物をたい積しない
規則第 16 条	適・否	貯蔵庫内に入る場合には、鉄類若しくはそれらを使用した器具又は携帯電灯以外の灯火を持ち込まない
規則第 16 条	適・否	貯蔵庫内では、荷造り、荷解き又は開函をしない
規則第 16 条	適・否	貯蔵庫に製造後 1 年以上を経過したがん具煙火が残っている場合には、異常の有無に注意する
規則第 16 条 第 1 号	適・否	火災及び盗難の防止について留意する
42 化局第 291 号 第 15 条 1	適・否	貯蔵庫の内壁、扉及び天井は、難燃性のものを使用している 【内壁の材質： _____】 【扉の材質： _____】 【天井の材質： _____】
42 化局第 291 号 第 15 条 2	適・否	貯蔵庫には、窓、通気孔および換気孔がない
42 化局第 291 号 第 15 条 3	適・否	貯蔵庫には、隙間がない ※微小な隙間は可
42 化局第 648 号 記二 2	適・否	貯蔵する場所の附近に、火気を取り扱う場所がない
42 化局第 648 号 記二 2	適・否	貯蔵する場所は、湿気、直射日光および温度等によって、火薬類に悪影響をおよぼさない
42 化局第 648 号 記二 2	適・否	貯蔵する場所は、電灯線又は動力線等に対して安全な場所
42 化局第 648 号 記二 2	適・否	貯蔵する場所の附近に、消火のための設備を設けている 【消火設備の種類： _____】
42 化局第 648 号 記二 2	適・否	貯蔵する場所は、貯蔵するがん具煙火の万一の爆発又は燃焼に際して、他に被害を及ぼすおそれの少ない場所
42 化局第 648 号 記二 2	適・否	貯蔵する場所は、盗難防止の措置が十分とれる場所 【盗難防止の措置： _____】
42 化局第 648 号 記二 2(1)	適・否	貯蔵庫の設置場所が建築物の場合は、耐火性の構造で、床面に鉄類を表さない 【建築物の構造： _____】

火薬庫外貯蔵場所指示申請書記載事項変更報告書

年 月 日

滋賀県知事 様

(代表者) 氏 名

名 称			
事務所所在地(電話)			
貯蔵庫の所在地(電話)			
指示年月日、指示番号			
変 更 区 分 (変更区分に○を記載)	代表者氏名	名 称	事務所所在地(電話)
	職 業	貯蔵庫の連絡先	管理責任者
	変更区分名	変更後	変更前
変 更 事 項			
変 更 事 由			
変 更 年 月 日			
備 考			

- (備考) 1 変更事項については、変更のあった事項についてのみ記載する。
 2 変更内容を上記に記載しきれない場合は、別紙に記載する。

火薬庫出納年度報告書

年 月 日

滋賀県知事 様

氏名または名称
法人にあつては代表者名

火薬類取締法施行規則第 81 条の 14 第 8 号の規定により報告します。

1. 火薬庫所在地
2. 集計した火薬庫の棟数
3. 報告する集計の期間 年 月 日から 年 月 日
4. 集計した数量

火薬類の種類 ※ 1	単位	前年度末 在庫量[A]	入庫量 [B]	出庫量 [C]	報告年度末 在庫量[D]
A+B と C+D が一致しない場合は理由を記載					

※ 1 火薬庫設置等許可申請書に記載した貯蔵火薬類の種類（変更の届出をした場合は、その届け出た火薬類の種類）の全てを記載する。

火薬庫定期自主検査計画届

年 月 日

滋賀県知事 様

(代表者) 氏 名

名 称		
事務所所在地(電話)		
火薬庫所在地(電話)		
火薬庫の種類及び棟数		
検査実施 予 定 日	第 1 回	年 月 日
	第 2 回	年 月 日
検査指揮監督者 (取扱保安責任者)		
備 考		

火薬庫定期自主検査報告書

年 月 日

滋賀県知事 様

(代表者) 氏 名

名 称	
事務所所在地(電話)	
火薬庫所在地(電話)	
火薬庫の種類及び棟数	
検査実施年月日	
前回検査実施年月日	
検査指揮監督者	
検査結果及び措置	別紙のとおり
備 考	

	法定保安距離	保安距離内の 保安物件有無		法定保安距離	保安距離内の 保安物件有無
第一種	m	有・無	第二種	m	有・無
第三種	m	有・無	第四種	m	有・無

- (備考) 1 火薬庫から法定保安距離の半径円を示した図面を添付する。
2 避雷装置については、接地抵抗測定記録を添付する。